

湖西市都市計画マスタープラン 第5回策定懇話会 概要

1 開催日時

令和6年3月14日（木）13時30分～14時30分

2 開催場所

湖西市民活動センター大会議室

3 出席者

	氏名	所属	出欠	備考
会長	浅野 純一郎	豊橋技術科学大学	○	
委員	袴田 勝彦	湖西市商工会	×	
	片山 雅博	新居町商工会	×	
	森 宜雄	湖西市社会福祉協議会	○	
	池田 雅美	湖西市農業委員会	○	
	永田 晴康	湖西・新居観光協会	×	
	兼堀 美奈子	湖西市地域防災指導員連絡会	×	
	板倉 福男	湖西市自治会連合会	×	
	中尾 有希子	静岡県建築士会	×	
	佐原 卓治	静岡県司法書士会	○	

（事務局：小倉部長、杉山課長代理、山下主査、榊原主任）

（事務補助：東京建設コンサルタント 平井、前田）

（傍聴人：5名）

4 議事次第

4－1．開会

4－2．あいさつ

4－3．資料説明

（1）第4回懇話会の振り返り

（2）都市計画マスタープラン全体構想（改定素案）

・主な変更点

・意味がわかりづらい語句や文章

（3）今後の予定

4－5．その他

4－6．閉会

5 配布資料

①次第

②委員名簿

③席次図

④第3回懇話会記録

⑤湖西市都市計画マスタープラン全体構想・改定素案（3/5版）（※）

⑥改定箇所整理表

※は事前送付したもの

6 協議結果（主な意見）

1) 使用データについて

- P11の人口及び世帯数の将来予測のところは、2020年版が出ているのではないか。
- P11ページの図で市役所の西側に緑色の所があり、人口や世帯数が増加する地区となっているが、これは何故市街地となっていないのか。
→国勢調査をベースに作成された図で、若い世帯が多い地区を示している（事務局）。
- P15の図で、市街地ではないのにD I D地区になっているのはどうしてか。市街地にしないのか。
→調整区域、市街化区域の区分については、静岡県で設定をしている。人口減少が進む中で市街化区域を拡大することが認められないというのが現状である（事務局）。

2) 職住近接について

- （P50）湖西市が考えている職住近接を、独自の考えを打ち出した形で表現したほうが特徴あるマスタープランとなる。
- 湖西に住んでいる人が豊橋で働いていたり、豊橋とか浜松に住んでいる人が湖西に仕事をしに来るという流れが実際にあるので、それも一つの強みとして生かすような方策は大事。例えば結節機能のところにそういうニーズを満たすような施設を置いていくような戦略は必要。

3) 図面について

- P38～39の生活拠点について色塗りをしてあるが、それを囲んでいる破線の意味がわからないので、凡例をつけるか、又は削除するなどが必要。
- P51の都市構造図で（仮称）浜松湖西豊橋道路が都市間連携軸になっているが、旧1号線とか、国道1号が抜けている。一方で59ページの将来都市構造図には都市間連携軸で旧1号線とか国道1号バイパスが入っている。少し混乱しているので、整理し直した方がよい。
- P81の都市防災の基本方針図の所のオープンスペースのイメージが沸かないので説明をして欲しい。

4) その他

- コラムが4か所挿入されているが①入れてある場所がその施策にどう関係しているのかを分かるようにすること、②検討することが裏にあって載せていることの2点が大切である。

- P70の都市基幹公園について、北部の公園が抜けていて、新居とか、新所原とか、が主になっているので、おちばの里親水公園など北部にも公園を入れると良い。
- P95の用語の解説の一番最後の用途地域は、12種類となっているが現在は13種類ある。